

初の県大会、堂々準優勝

第1回群馬県選抜少年(学童部)軟式野球大会

3月30日(土)～4月3日(土)

主催 群馬県野球連盟

協賛 群馬県教育委員会

協賛 群馬県教育委員会



期待にこたえたヤンキーズ

第一回県選抜少年軟式野球大会で、軟体ヤンキーズがふくこと準優勝に輝きました。

四月三日、前橋市の私立球場で行われた大会最終日、対富岡戦で惜しくも九対〇で敗れ、準優勝に落ちました。この決勝の試合は、金野高志レジェで中継放送され、金野民の声援する中で行われ、敗れたとはいえ、テレビの前で選手たちの勢い、よいプレーにおおむね

い選手がおくられたことでしょうか。ヤンキーズは、三月六日対下仁藤戦で二対〇で、同七日には一対〇と勝利を挙げ、県大会出場資格を手に入れました。三月二十一日から四月二日まで、倉賀野(高崎)を五対四、朝倉(前橋)を三対〇、相室(桐生)を八対二と各々勝利を挙げ、決勝へ進みま



7.5kmのスタート

壮年(石井英一)の賞) 26、38
高橋文雄(高井牛C)、北村直弘(同)

また、個人賞では、マースの田

村一光選手に数回選手賞がおくられました。

夏こそ優勝を

四月五日、後援ヘユホホーム堂のヤンキーズの選手たちが見えました。どの顔にも全力をつくした満足感で表情は明るく、胸にキラ

つと光るメダルのように、勢いづいてやってきました。二声援ありがとうございました。夏の大会は、優勝を争ってがんばります。(田村町監督の話)のことばも目録にあずかっています。この日、すでに次の大会をめざして練習だと意気込みせるヤンキーズに大きな期待がもたれています。

もオーブン参加、ますます充実した大会になり、体力づくりにこのような大会が必要であることが認識されてきているようです。成績は次のとおりです。

▽一戦7.5km、17
高橋文雄(秋田)27、08、吉沢茂幸(豊後)、藤本博明(四国)▽再少年3年、11
少年日加藤雄和(三中)10、51
井沢文芳(同)、松井哲夫(同)▽青年日高橋水一(金井)10、59
坂本友二(〇〇区)、仲林哲男(六区)▽少年3年、11
三十歳代日田中八郎(豊後)11
▽〇〇、無沢志志(二七区)、柴田豊治(二区)▽一
四十歳代日坂本健二(五区)11、11、鈴木孝一(二〇区)、松井千明(秋田)▽五十歳代日田中清博(四区)15、35、西藤四郎(二区)▽みんなで走ろう2、8、08
少年男子日西藤豊(福小)8、08
三木信幸(新小)、富田隆典(同)少年女子日清水ひろみ(新小)9、05、飯塚明美(同)▽壮年日藤野信春(二〇区)9、42、藤下始(同)、藤田隆次(同)▽オリオン7、5、11
一般日藤田満(豊田)26、04
三井敏男(陸友会)、滝上康弘(同)▽壮年日石井英一(の宮)26、38
高橋文雄(高井牛C)、北村直弘(同)

老いも若きも走れ走れ!

第二回マラソン大会

四月四日、第二回甘楽町マラソン大会が開かれ、約百三十人が健闘を競いました。

晴れあがった新築小学校庭に集まったランナーは、八歳から六十

五歳までと幅広い年齢層。コースは一般七、五、三、二、一の四つ。それぞれ自分に合ったコースが選べる設定です。

記録はもろの人走者をめざしてみんなが楽しんで走りま

この大会には、遠くは地刺の人